



風水害の季節に備えて

もしも のために いつも 防災！

大雨や強風は、これまで何度も私たちの穏やかな暮らしを脅かしてきました。
いざという時に慌てないためには「いつも」の備えや正しい知識が大切です。
この機会に、ご自宅の防災グッズや避難場所、情報源などを改めて確認してみましょう。

／ 災害ごとに対策を！日頃の備えでより安全に。 ／

特集
1

大雨

情報発表の基準を知り、早めの安全対策を。
また、梅雨の終わり頃に多く、限られた地域に突発的に発生する「集中豪雨」にもご注意ください。



発表基準

大雨注意報

大雨による災害が発生するおそれがあると予想される場合

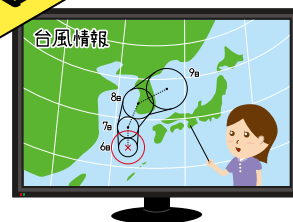
大雨警報

大雨による重大な災害が発生するおそれがあると予測される場合

記録的短時間大雨情報

土砂災害や浸水害、中小河川の洪水害の発生につながるような猛烈な雨が降っている場合

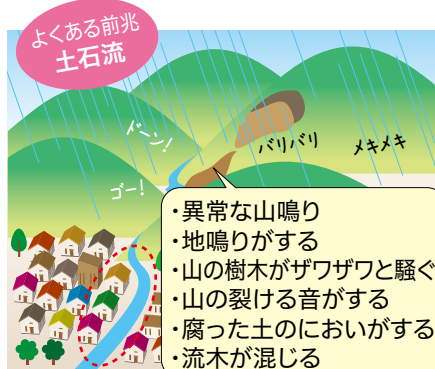
台風



毎年多くの台風が接近・上陸します。気象情報をしっかりチェックし、大きな被害が出ないように、事前に対策しておきましょう。

土砂災害

雨がが続くと発生しやすい土砂災害。警戒情報が発表されていなくても、普段と異なる前兆に気付いたら、ただちに周りの人と安全な場所へ避難しましょう。



洪水

大雨などで川の水量が増加したり、地中に染み込んだ水分が起因となったりして、大きな災害に発展する場合があります。大雨の際は、雨量や河川の水位を常に確認しましょう。

洪水ハザード情報

レベル	妙見橋（東多久町羽佐間）の水位	市民に求める行動
5	氾濫の発生	・ 命の危険 直ちに安全確保！
4 (危険)	氾濫危険水位 4.40m	・ 危険な場所から全員避難
3 (警戒)	避難判断水位 4.00m	・ 危険な場所から高齢者などは避難
2 (注意)	氾濫危険水位 3.50m	・ 自らの避難行動を確認
1	水防団待機水位 2.30m	・ 災害への心構えを高める



多久市のみなさんは
【妙見橋（東多久町羽佐間）】の
水位をチェック！